



### ヴィラパレットィ :

2002年ドイツゲーム大賞受賞。下の階にある自分の色の柱を抜いて上の階に置いていきます。重心を考えて置かないと、自分の柱が抜けなくなります。



### プエルトリコ :

2003年ドイツゲーム賞受賞。プエルトリコのプランテーションを経営し、産物を出荷し、建物を建てる重厚な経営ゲーム。



### 6ニムト :

カードゲームの傑作。皆で一斉にカードを出し、小さい順に列に並べていきます。列の6枚目に置いてしまうと、失点してしまいます。

## あなたも参加してみませんか？

熊本ドイツゲーム会では様々な活動を行っています。是非、ご参加ください。



### 定例会 :

毎月第二日曜日  
くまもと県民交流館  
パレアの会議室  
13時～20時半まで

初回参加や見学は無料です。  
2回目以降は会員になる必要があります。

## 入会案内

**正会員 : 年会費4,000円**

**準会員 : 月会費500円 (活動する月のみ)**

入会手続きは定例会などイベント会場で行えます。会員は定例会への無料参加およびイベントでの減額、会誌の配布、などの特典があります。

なお、スポンサー会員として賛助会員(年会費10,000円)および会誌会員として地方会員(年会費2,000円)も募集しております。

詳しくはホームページ : <http://kdgame.com>  
または [skohara@kdgame.com](mailto:skohara@kdgame.com) まで。



## 熊本ドイツゲームの会



<http://kdgame.com>



### 乗車券：

2004年ドイツゲーム大賞受賞。アメリカ大陸に線路を引いていきます。割り当てられた都市間をつなぐことで高得点が得られます。



### カタン：

1995年ドイツゲーム大賞受賞。カタン島の開拓をテーマとしたドイツゲームの代名詞とも言える名作。土地から産出した資源で家や都市を造ります。資源は交渉も可能です。

### 熊本ドイツゲームの会のあゆみ

- 2002年 9月 初めての定例会
- 2003年 6月 会員制（有料化）の開始
- 2003年 9月 西日本新聞に掲載
- 2004年 2月 八代ゲーム会を始めて開催
- 2004年 5月 無料ゲーム会を開催
- 2004年 8月 親子ゲーム会開催
- 2004年10月 熊本日々新聞夕刊に掲載

## ボードゲームを楽しんでみませんか？

### 熊本ドイツゲームの会とは？

「熊本ドイツゲームの会」は、九州・熊本でドイツ製を中心とした様々なボードゲーム・カードゲームの普及活動を行っている非営利団体です。

現在、世界で最もボードゲームが盛んな国はドイツです。毎年百種類以上の新作が発表され、百万個以上売れる商品がいくつも出るなど、高い認知度を持っています。



これらのゲームは日本よりも多い余暇を家族や友人たちと楽しく過ごすために使われています。ヨーロッパではボードゲームは大人でも子供でも楽しめるコミュニケーションの手段として幅広く認知されているのです。当会はその様な文化を日本でも広げようという目的を持って活動しています。

当会は、月に一回ドイツゲームを楽しむ定例会を開いています。定例会には誰でも参加できます（複数回参加には入会が必要です）。ゲームは大人が楽しむもの中心ですが、ご家族での参加も可能です。ルールは簡単なのでその場で覚えられます。

定例会以外にも様々なイベントを行っています。詳しくは熊本ドイツゲームの会のホームページをご覧ください。

### ドイツゲームってどんなゲーム？

実に様々な種類があります。その種類の多さこそが最大の特徴といえます。内容の特徴としてはまずルールがシンプルでいながら、考えさせるゲームが多いということです。

それからコンポーネント、つまりボードや駒、カードの綺麗さがあります。さすがに職人の国・ドイツのゲームといえるでしょう。

また、競りや交渉など他プレイヤーとの駆け引きを取り入れたゲームが多く存在します。コンピュータ相手のゲームでは味わえない、人間同士の駆け引きが味わえます。



それにドイツゲームでは将棋や囲碁のように実力だけで勝負が付くゲームは少なく、カードやダイスなど運の要素をとり入れて、誰でも勝つ可能性があるゲームになっています。これにより、強い相手には絶対勝てないということもなく、誰もが楽しめるゲームになっているわけです。

とにかく種類が多いため、自分にあったゲームを探してみましょ。